

令和5年度 家庭教育学級

第7回 楽器講座・演奏会



講師：佐々木 憲 (ピアノカ・アコーディオン)

青柳 祐子 (リコーダー)

自己紹介 佐々木 憲 (ささき けん) ピアノ、アコーディオン、キーボード、作編曲

ジャズを中心に、ジブシー、ミュゼット、アラブ・オリエンタル音楽などのヨーロッパ民族音楽他、様々なジャンルで活動中。

またゲーム音楽を好み、スーパーマリオ 30 周年記念、任天堂公認ライブ「スーパーマリオ 30 祭」出演
任天堂公式ライセンス・アパレルブランド「KING OF GAMES」10 周年 CD への参加
「ゲームボーイ・パーフェクトカタログ」同シリーズ「PC エンジン」「NINTENDO64」
「ゲームボーイアドバンス」(前田尋之監修)等の執筆協力などの活動も行う。

東京ディズニーランド「シンデレラブレーション」、「ジュニアヒーローズ」
東京ディズニーシー「ドラマティックディズニーシー2004」、「ハッピーメリージョリー」

NakedHigh「地獄の控室〜銀〜」に出演(共演:織田奈々、津田英輔、川本成(敬称略))
劇団 EXILE「勇者のために鐘は鳴る」音楽協力、せたがやこどもプロジェクト「お話の森」に出演(共演:片桐仁(ラーメンズ))
「抜目のない未亡人」(三谷幸喜)に出演(共演:大竹しのぶ、八嶋智人、中川晃教、木村佳乃)
川本成(時速 246 億・あさりど)作・演出・主演の舞台「ラビトン」に出演
居島一平・藤田記子の二人芝居「まなじり」(脚本演出・松村武(カムカムミニキーナ))東京・奈良公演に出演。
「ゲームクリエイター物語」(レベルファイブ)出演@C.C レモンホール、福岡サンパレスホール。
劇中伴奏とアコーディオニスト役でアメリカザリガニと共演。テレビ東京「サキよみジャン BANG!」、ジャン BANG 絵描き歌、楽曲提供
俳優・本間ひとしワンマンライブ「ひとしのひ」出演@南青山 MANDALA。
岡幸二郎コンサートツアー「言魂」、東京 STB139、大阪ビルボード、福岡 Gate's7 に出演。
「青春の歌声コンサート」全国公演(共演:雪村いずみ、菅原洋一、紙ふうせん)
NHK「思い出のメロディー」出演、テレビ東京「夏祭り・にっぽんの歌」出演、テレビ東京「サキよみジャン BANG!」楽曲提供
NHK 月曜ドラマ「ハチロー 母の詩・父の詩」に出演(共演:唐沢寿明・今井雅之)
テレビ朝日土曜ワイド劇場「花嫁の叫び」にアコーディオニスト役で出演、演奏
StudioHappiness チャリティアルバム「One Heart Japan 2011 vol.3」に LUCE「今日から明日へ」作曲、ピアノ、アコーディオンで参加
AnnSally 6th Album「こころうた」アコーディオンで参加。TV アニメ「ムシウタ」DVD 特典 CD「あかいらいぼん」アコーディオンで参加
園子温監督の映画「奇妙なサーカス」にアコーディオニスト(ピエロ)役で出演、演奏。

阿佐ヶ谷ジャズストリート 2001、2002、烏山ジャズフェスティバル 2003、2004、2005、
定禅寺ストリートジャズフェスティバル(仙台)、
新宿トラッドジャズフェスティバル等のジャズフェスティバルに出演。
吉祥寺ジャズコンテストにて、グランプリ賞、オーディエンス賞を獲得。



自己紹介 青柳祐子 (あおやぎゆうこ) / 別名で活動 リコーダー、作・編曲・楽譜浄書

<リコーダー>

小学校内でリコーダーを吹いていたところ、音楽の先生に「コンクールに出てみないか」と声をかけられ、賞を頂いたのをきっかけにリコーダー好きに(単純) ♪

リコーダーを小池耕平氏に、古楽を平井み帆氏に師事。

各所で演奏(ソロ・アンサンブル)のほか、リコーダーの為の楽譜制作・出版にも携わっています。



<作曲・編曲>

14歳からコンピュータを用いた作曲(DTM)を始める。

作曲関係で大学・大学院を修了。

現在、演奏家・演奏団体等からの委嘱を受けて作曲・編曲・楽譜浄書を行っています。

音楽教育のためのコンピュータ活用コンクール(作曲)で文部大臣奨励賞(最高位)、ローランド財団賞

コンピュータと子ども音楽創作コンペ作曲A部門で最優秀賞

NHK-FM コンピュータ音楽作曲のコンクール番組(審査員は浅倉大介氏)でグランプリ賞

金沢市フレッシュコンサートのオーディションに合格、審査員準グランプリ賞受賞

第13回 TIAA 全日本作曲家コンクール審査員賞

第15回東京国際室内楽作曲コンクール入選などなど ほか受賞歴多数

今日の講座の流れ

リコーダー



鍵盤ハーモニカ



アコーディオン



おまけ



鍵盤ハーモニカやソプラノリコーダーは、

小学校低学年から習い始めます。

高学年になるとアコーディオンに触れ、

中学校ではアルトリコーダーを習います。



次頁参照★

どれも簡単に音を出すことができる「教育楽器」というイメージがあるのではないのでしょうか。

誰もが触れたことのある楽器ですが、これらの楽器について詳しく知る機会はなかなか無かったと思います。プロの演奏を聴き、その魅力に迫ってみましょう。



そもそもなぜ「教育楽器」として

鍵盤ハーモニカやリコーダーが取り入れられたのか…

→どちらも「吹く」だけで音が出ます。(ハーモニカと違って、息を吸わない点で、衛生面でも良かったと言われています。)

<鍵盤ハーモニカ>

1960年～1970年頃、(この頃、子供の数が増え続けていました) 子供たち全員が、鍵盤楽器に触れ、ドレミの音階を学ぶことができる、更に音楽室に移動しなくても自分の机の上で学ぶことができる…として普及しました。

<リコーダー>

縦笛を早くから習得することで、オーケストラ楽器への移行がスムーズだと言われています。クラリネット・フルート・サクソフォンなど、これらの楽器も中学生から吹奏楽部などで始める方が多いですが、リコーダーを小学校から習っているということで、移行しやすく、日本の音楽業界の発展へ繋がるということになります。

リコーダー♪



木製の楽器 or プラスチックの楽器

今から演奏する「音」を良く聴いて、
A、Bどちらが「木製」のリコーダーの音が当ててみてください
どちらもソプラノリコーダーです

A



B



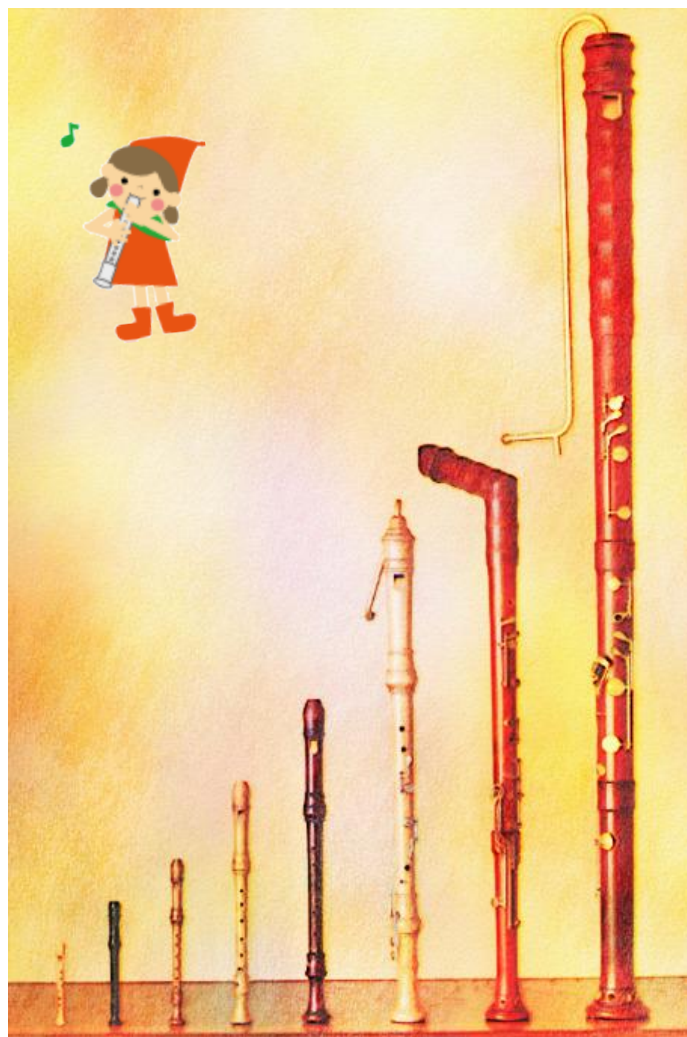
トランペットではなく
リコーダーで演奏します

ソプラノリコーダー
で演奏します

演奏曲：トランペット吹きの日

リコーダーの種類 ♪

楽器の大きさが小さい(短い)程、高い音が出て
楽器の大きさが大きい(長い)程、低い音が出ます



左から…

クライネソプラニーノ (大きさは 16cm 程でとても高い音が出ます。)

ソプラニーノ (アルトより 1 オクターブ(以下 oct.)高いです。)

ソプラノ (小学校で習い始めるのがこれです!!!)

アルト (リコーダーといえばアルトです! 中学校で習うのがこれ!)

テナー (アンサンブルでは必ず登場! ソプラノの約 2 倍の長さです。)

バス (アルトの 1 oct.下の音が出て、大きさは 1 m弱)

グレートバス (大編成のアンサンブルで登場する場合がありますがレアです。大きさは約 150cm 弱)

コントラバス (超レアな楽器です。大きさは約 2m!!!)

ソプラニーノで演奏します

演奏曲：J.B.ルイエ作曲 リコーダー・ソナタ Op.1-6 より 1 楽章

リコーダーの種類 ♪



バロック式とジャーマン式の2種類あります。

学校で販売されるものを買えば間違いないですが、ご自身で用意する場合は、指使いが異なる為、必ずチェックしましょう。

■バロック式（イギリス式）

木製ソプラノやアルトはバロック式が主流です。

中学校で使うアルトもバロック式が大半です。

これから趣味でリコーダーを始めたい方は、こちらをお勧めします。

＜見分け方のポイント＞
上から4番目の穴が前後より
小さければバロック式！

■ジャーマン式（ドイツ式）

20世紀になってから発明されました。

小学校で使うソプラノはジャーマン式が多いです。（音楽の先生次第だそうです）

（簡単な音階が吹きやすい）



リコーダーの歴史♪

リコーダーは 500 年程前(ルネサンス時代)からある楽器で、既に現在のリコーダーの形として完成し、盛んに演奏されていました。400 年程前・・・1600 年～1750 年頃(バロック時代)に名曲が沢山書かれ、大活躍した楽器です。

ヴァイオリンの名器として有名なストラディバリもこの時代に生まれました。



ヨーロッパは「絶対王政」の時代です。王様が世の中を支配している時代で、王様や貴族の贅沢なきらびやかな暮らしの一部として音楽がありました。



この時代の作曲家はリコーダーを
主役の楽器（花形のソロ楽器）として沢山作品を書きました。



演奏曲：ヘンデル作曲 リコーダー・ソナタ HWV365 より第1楽章・第2楽章

Q1.なぜCD伴奏で演奏しようとするの？

A1.リコーダーが活躍した時代はまだ「ピアノ」はありませんでした。

できるだけ、曲が書かれた時代の楽器の音を聴いていただきたいからです。



Q2.伴奏の楽器はピアノではなくて何？

A2.チェンバロという楽器です。ピアノに見た目は似ていますが、発音の仕方がピアノは弦をハンマー叩くのに対して、チェンバロは弦を爪ではじいて音を出します。

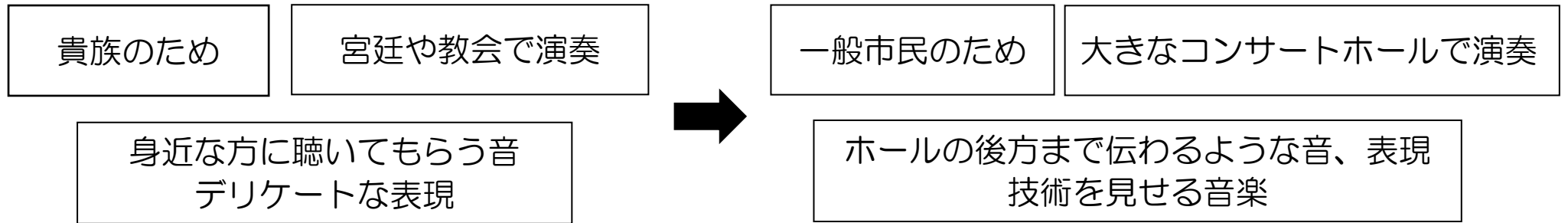
大音量は出ません。音の強弱や表情が付けにくい代わりに、装飾音をキレイに入れながら、音楽に色付けするという点はリコーダーと同じですし、音量のバランスもリコーダーとよく合います。ですので、リコーダーの為に書かれた曲の多くはチェンバロが伴奏となっています。

是非チェンバロの音・演奏もお楽しみください。

18 世紀後半、急速にリコーダーの曲は書かれなくなり、演奏されなくなります。なぜ？

18 世紀後半「絶対王政」が崩壊！ (参考：フランス革命＝贅沢ばかりの王族・貴族に対して市民が不公平さに怒り爆発 1789-1799)

音楽や楽器も以下のように変化していき、リコーダーのデリケートな表現や小さな音は新しい文化に馴染まず、消えていってしまいました。約 150 年…リコーダーは忘れられてしまいます(泣



(18 世紀後半に活躍した作曲家、モーツァルトやベートーヴェン等は、リコーダーの為の曲を 1 曲も書いていません。)

19 世紀末～20 世紀、「古楽器」が再注目されます。



その中でリコーダーの興味をもったイギリス人が復活させています。日本には、ドイツへ留学していた日本人が、ベルリンオリンピック（1936 年）で子供たちがリコーダー演奏するのを見て、是非日本に！とリコーダーを持ち帰り、その後音楽教育に取り入れられました。

アンデス♪

ってなんですか？



「鍵盤リコーダー」と言われています。
鍵盤ハーモニカのように息を吹き込んで演奏しますが、
音はリコーダーのような音が出ます。
鍵盤1つ1つに笛が付いています。和音が出せますね♪

ソプラノリコーダーとアンデスで演奏します

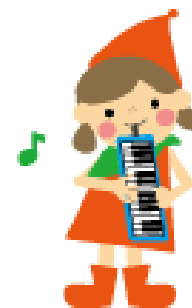
演奏曲：ピタゴラスイッチのテーマ

鍵盤ハーモニカ♪

正式名称はどれ！？

楽器名ではなく、メーカーの商標名なのです

- ピアノカ（ヤマハ）
- メロディオン（スズキ） ←日本で初めて開発
- メロディーピアノ（キョーリツ）
- メロディカ（ホーナー） ←ハーモニカ界では有名なドイツのブランドです
- ピアニー（ゼンオン）
- メロディーメイト（キクタニ）



※人から楽器を譲り受けたり、中古で購入する際、「吹き口」だけのご自身で買う…という方もいますが、その場合は、必ずメーカーを確認してくださいね☆

メロディオンを持っているのに、楽器店で「ピアノカの吹き口をください」と言ってしまうと、メーカーが違う為に使えず、再購入…という事例があります。

鍵盤ハーモニカとは？♪



音が鳴る部分に「リード」(小さな金属の板状のパーツ)が使われています。

息を吹き込んだときにリードが振動して音が鳴ります。(ハーモニカと同じ仕組みです)

ハーモニカと違うのは、吸気で(息を吸って)鳴らすことは出来ません。

息の使い方(吹く強さ)を加減することで、表情豊かな音の表現ができます。

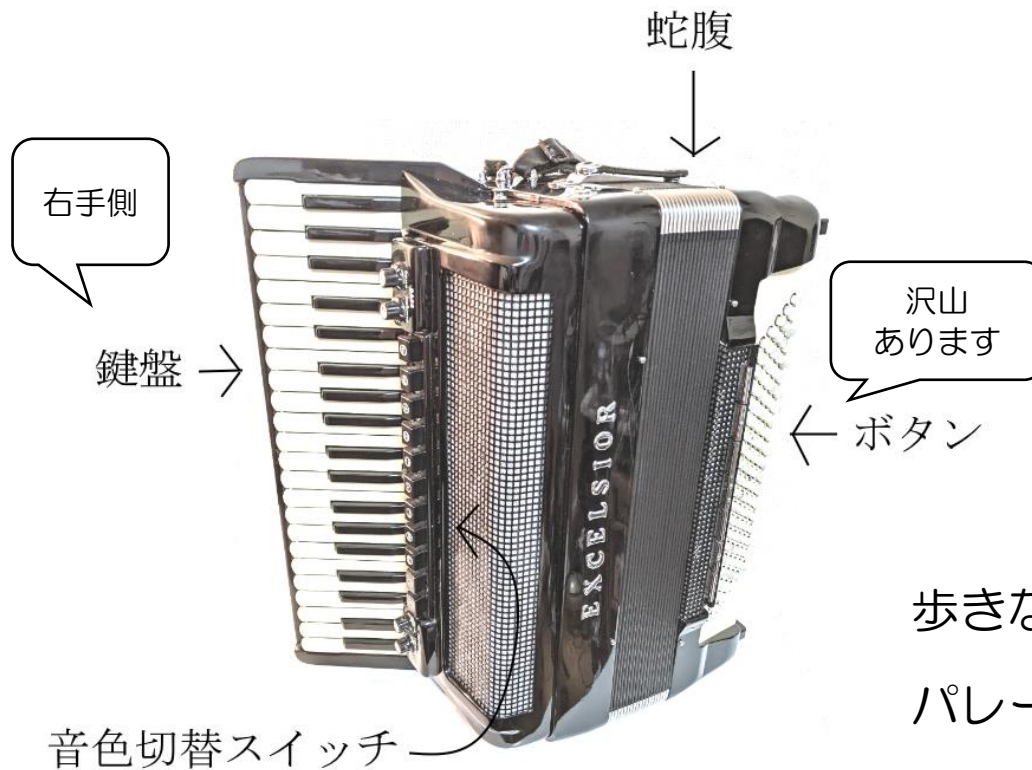
音域の種類は、ソプラノ・アルト・バスと3種類あります。(小学校ではアルトが多く使われています。)

アコーディオン♪



アコーディオンはリード楽器と呼ばれる分類の楽器で、ハーモニカと同様に空気を送り込んでリードと呼ばれる薄い金属の板を振動させることで音を鳴らす楽器です。

ハーモニカを口で息を吹いて鳴らす代わりに、蛇腹を操作して楽器の中にあるリードに空気を送り込んで発音します。



右手側の鍵盤にはひとつひとつ鍵盤ごとにひとつの音のリードが入っていて、そこにフタがされています。

鍵盤を押すことでそのリードがある場所の蓋が空き、そこに蛇腹で空気を送り込むことで音が鳴るという仕組みです。

歩きながらの演奏も出来るのでパレードなどでも使われることもあります。



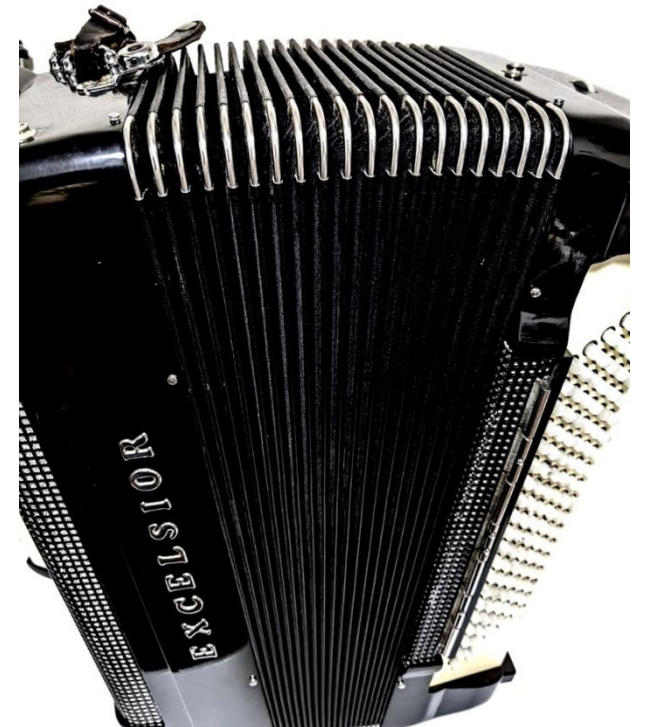
アコーディオン♪ ～ 蛇腹とリード

蛇腹は押したときと引いたときで、空気の流れる向きが逆になります（ハーモニカだと息を吸うときと吐くときの違い）。そのため、鍵盤ごとのリードも押したとき用と引いたとき用に2枚ずつ用意されています。同じドの音でも蛇腹を押したときと引いたときでは実は違うリードの音が鳴っているのです。

ピアノと同じ見た目の鍵盤ですが、
ピアノとの一番の違いは、蛇腹の操作で音を伸ばしたり止めたり、音を鳴らした後も強弱などの表情をつけることが可能だという点です。



（より歌に近いメロディーの演奏が可能です）
これは同じ空気を使うハーモニカや
サクソスなどの管楽器と共通する部分になります。



アコーディオン♪ ～ 音色の切り替え



さらに、楽器ごとに性能は違うのですが、鍵盤ごとに（蛇腹の押し引きのため）2枚ずつ用意されたリードがそれぞれ2種類から4種類程度、内蔵されています。

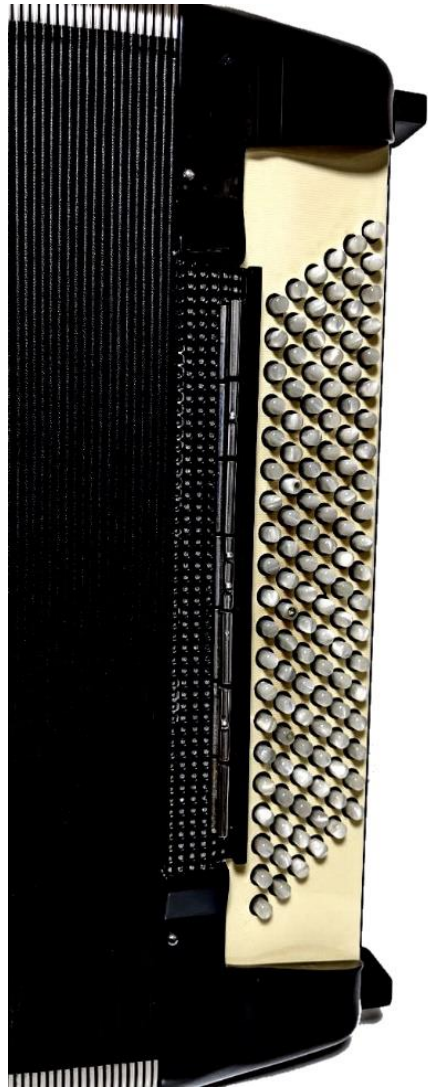
これは音の高さが同じドの音でもオクターブ低いドの音が鳴るリードや逆に高いドの音が鳴るリードがあって、それらを切り替えたり、同時に鳴らす組み合わせを変えたりして音色を変えることが出来るようになっていきます。



鍵盤のすぐ上のところにリードの組み合わせの切り替えスイッチが並んでいて、これで音色を変えられるようになっていきます。

（上下に3段階に分割した円形の絵の中に点を書いてあり、リードの音の高さを表しています）

アコーディオン♪ ～ 左手のボタン



小学校などで使う「合奏用」のアコーディオンでは鍵盤と蛇腹を使っての演奏を何台かの楽器で合奏するものとして作られています。

主に大人向けとして、ひとりでも演奏出来る「独奏用」のアコーディオンもあります。

(一般にプロ奏者などが演奏しているのはこちらです)

この独奏用には左手側にたくさんのボタンがあります。

ボタンは、ピアノの左手のように低い音域の演奏が出来ます。



右手のメロディーとは別に、低音を演奏することができるので、ピアノのように、ひとりでの演奏や他の楽器の伴奏などが可能になります。

この左手のボタンは、楽器にもよりますが 72個から128個のボタンがあり、それぞれ音が鳴ります。

音が鳴る原理は、右手の鍵盤と同じで、ボタンを押して空気を送り込むと発音するという仕組みです。



このボタンは、見た目は全部同じに見えますが、低い音が鳴るボタンと、それより少し高い音で、ボタンひとつ押すだけで同時に3つの音（和音）が鳴るボタンと混在しています。

このひとつの低い音が鳴るボタンと3つの和音が鳴るボタンを組み合わせることで、左手側のボタンだけで伴奏をすることができます。

4拍子なら「ブン（低い音）、チャッ（和音）、ブン、チャッ」3拍子（ワルツ）なら「ブン、チャッ、チャッ、ブン、チャッ、チャッ」というようなリズムでの伴奏がアコーディオンでは簡単に出来るようになっていきます。



おまけコーナー★

* 電子リコーダー ～新世代の楽器～

数年前頃から登場しました。

運指はリコーダーと同じ（又は自分好みに設定できる）で、

専用アプリでスマホやタブレットとワイヤレスで連携でき、

様々な楽器の音を出したり、他の機材とつなげたり、

ヘッドフォンでの練習も可能です。

電子なので充電がないと演奏できません。

穴ひとつひとつに、指の位置を感知するタッチセンサーや吹き込んだ息の圧力を検知するブレスセンサーなどセンサーがついています。



*スーパーマリオ

スーパーマリオは、世界で最も売れたゲームとしてギネスで認定されています。

「ゲーム史に残る伝説的な作品であり、世界中で演奏され、過去 40 年間で最も愛された楽曲の 1 つ」と評価され、ジョン・レノンの「イマジン」やマライア・キャリーの「恋人達のクリスマス」などと共に、ゲーム音楽として初めて、また、日本人が作曲した曲としても初めて『全米録音資料登録簿』に収録され、永久保存されています。

佐々木さんも出演！

任天堂公認ライブ「スーパーマリオ 30 祭」レポート記事



5周年ごとにこういったイベントやコンサートがあり
そこでバンドやオーケストラで演奏されています。